



# 旭三小だより

令和4年度 学校通信  
第9号 11月30日(水)

旭川市立旭川第三小学校

## みんなにとってよい

校長 三木 勝仁

「みんな」って、誰のこと？ そのように聞かれた声、尋ねた場面を思い出します。今号では、特別支援教育コーディネーターの加藤雅子教諭が、自立活動、そしてみんなが互いに認め合い、支え合い、助け合うためのカリキュラム・マネジメントについて寄稿してくれました。これからの社会でますます大切な考え方である多様性を、校内共通の言葉「みんなにとってよい」として教育活動を進めています。

リレー連載

カリキュラム・マネジメント

## 生き生きと過ごせるように

特別支援教育コーディネーター  
加藤 雅子

学校には、様々な子どもたちが通っています。運動が得意な子、絵を描くのが好きな子、特定の物事に苦手意識をもっている子、恥ずかしがり屋な子…。旭川第3小学校の特別支援教育では、一人一人の子どもたちが自信をもって生き生きと学校生活を送ってほしいと考えています。そのために、自立活動では、子どもたちの将来を見据えた活動ができるように、カリキュラム・マネジメントを意識した取組を行っています。

自立活動とは、特別支援学級などにおいて、特別に設けられた学習です。身体の動き、心理的な安定、コミュニケーションなど、児童の実態に合わせて取り組みます。学年に応じた教科の指導と、個々の困難さを改善・克服するための自立活動を関連付けて行うことで、調和のとれた育成と、一人一人の自立を目指します。

先日、「最後まで主体的に楽しく活動する」を目標として、フロアカーリングを行いました。目標を達成するための方法として、友達への声の掛け方、感情のコントロールの仕方などを確認しました。ゲームでは、上手にできなくても落ち込むことなく、友達を応援したり笑顔で取り組んだりするなど、最後まで協力して楽しく活動する姿が見られました。振り返りでは、自分の頑張りや友達の良さを発表し、目標の達成をみんなで確認することができました。このように、自立活動では、自己や他者理解のための振り返り、学んだことをこれからの生活で生かすことを大切に、日々取り組んでいます。

また、一人一人の子どもたちが自信をもって生き生きと学校生活を送るためには、自己研鑽だけではなく、周囲の理解も欠かせません。第3小の子どもたちは、それが当たり前できているところが素晴らしいと感じています。学年、男女、通常学級、特別支援学級といった枠組みにとらわれず、大切な一人の友達として関わる姿が見られます。互いの良さや課題を理解し合い、相手を受け入れながら学校生活を送っている姿は、理想的な社会の縮図だと感じています。これからも、いろいろな活動を通して、「みんなにとってよい」を考え見つけられるように、なりたい自分に近づけるように、カリキュラム・マネジメントを意識しながら共に成長し合える取組を行っていきたいと考えています。

## すばらしい…

カエルさん

「カエルの入った飼育箱があったんだ！」

寒くなった日の夕方、グラウンドにいた子どもたちが教えてくれました。「大変だ」「このままではカエルが死んでしまう」と真剣にカエルを心配しています。飼育箱には水とともに石や草なども入っていて、だれかがお世話しているカエルのような様子でした。「カエルは冬眠する時期になっているから、早く草原に放してあげなくちゃ！」と言う子どもたちに、「職員室で預かって世話していた人を見つけ、飼育箱と一緒に返したい」と話すと、私の目をキッと見つめ、飼育箱を渡しつつ

「カエルの命も、人間の命と同じで大切だ。このカエルの命の責任は、校長先生の責任だからな」の言葉。胸に熱く重いものを感じながら、うなずきました。

各教室で先生方がカエルのことを聞くと、カエルを世話していた子が見つかりました。また、「飼っている他の生き物と一緒にカエルを飼うよ」と言ってくれた子もいました。世話をしていた子に教頭先生が「カエルをどうしたい？」と聞くと、「捕まえた場所に放してあげたい」とのことだったので、兄弟でカエルを放しに行くそうです。春になったら、また会えるかな。

## よく考える子 表現力や感受性豊かな子

### 読書月間

10月31日から11月30日の一ヶ月間、子ども達は「読書月間」を通して、本に親しみました。

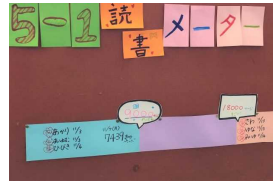
朝学習や休み時間、図書館は本を借りに来ることも達の行列ができました。5年生は、読んだページの合計をグラフに表し、お互いに意欲を高め合いました。1年生は読み聞かせを聞いて好きな本を選ぶ参考にしていました。

この機会を通して、一人ひとりが興味・関心をもって本を選び、文章を読み解き、作品や作者と対話する力を高めていました。

これからも読書を通じていろいろな作品と出会い、豊かな表現力・感受性を伸ばして行くことができるよう読書指導を続けていきます。



朝読書に取り組む4年生



5年生の読書メーター



1年生の読み語り

## よく考える子 情報を適切に発信・活用できる子

### 情報活用能力

朝学習や休み時間に、3・4年生の子ども達は、iPadのタイピング練習アプリを使って、キーボード入力の技能を身に付け、その力を日々向上させています。そのため、普段の授業では、まとめや振り返りをiPadに手早く入力することができるようになりました。

この力を活用し12月に行われる「チャレンジテスト」は、iPadからインターネット上の問題にアクセスし、選択肢から答えを選んで問題に答えます。

令和6年度の6年生からは、iPadを使った「全国学力・学習状況調査」が実施される予定です。コンピューターを利用したテストに向けて、子ども達にデジタル技術の利用を通じて、社会と関わる能力を育てていきます。



キーボード検定



チャレンジテスト6年生

## 仲よくする子 自他の良さを認め行動できる子

### 校内絵画展

11月24日から校内絵画展が始まりました。子ども達の「発想」や「工夫」を大切にそれぞれの作品の良さを褒め、児童同士が互いに認め合うことができる場としています。

全ての学習においても、子ども達の自己有用感を高め、他者への理解が深まるような学習を進めていきたいと思えます。

絵画展は、14日まで開催しておりますので、12月の参観日にお越しの際にご覧ください。



## レッゴブロックの旅 私たちの忠別川エンジョイマップを作ろうが完成!

今年度、「公益財団法人 河川財団」の助成を受けて4～6年生が作成した「エンジョイマップ」が完成しました。

2階家庭科室前の廊下に掲示しておりますので、12月の参観日にお越しの際にご覧ください。



日	曜	12月の行事予定
1	木	交通安全の日 朝の見守り活動(～5日)
5	月	朝会
6	火	児童会
8	木	築瀬先生来校(3, 4年外国語活動) 博物館アイヌ学習プログラム(4年)
9	金	フレンドリー集会
12	月	参観日(1, 6年)1学年レク 返本週間(～16日)
13	火	参観日(2, 3年)3学年レク
14	水	参観日(4, 5年)5学年レク スクールカウンセラー(井上先生)来校
15	木	諸引き落とし日
19	月	冬休み図書貸出(高学年) J.スレバ-先生(ALT)来校
20	火	冬休み図書貸出(中学年)
21	水	冬休み図書貸出(低学年)
22	木	陶芸教室(6年)
23	金	2学期終業式, 大掃除
		冬休みは12月24(土)～1月12日(木), 3学期始業式は1月13日(金)です。

※予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。